

## 随意契約理由書

1 工 事 名	交通管制中央装置改修工事（2024-大管・神管）
2 業 者 名	オムロンソーシアルソリューションズ株式会社
3 随意契約理由	<p>本工事は、交通流収集装置、不法侵入検知装置、ETC 中央装置との情報連携対応等の機能追加に係る交通管制中央装置の改修および老朽化した地震計データ収集装置、ネットワーク機器の更新を行うものである。</p> <p>本工事の施工にあたっては、既存交通管制中央装置の特性に精通し、運用への影響を最小限に抑えた改修作業が可能であること、また、運用へ支障が生じた場合にも契約不適合責任の範囲が不明確となるなどの問題が生じないことが契約相手方に求められる要件となる。</p> <p>オムロンソーシアルソリューションズ（株）は既存交通管制中央装置全体を設計、施工、納入した者であることから、運用への影響を最小限に抑えて改修する能力が認められるだけでなく、改修後の運用に支障が生じた場合にも契約不適合責任の範囲が不明確となるなどの問題が生じないことから、上記要件を唯一具備する者であると認められる。</p> <p>よって、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定により随意契約とするものである。</p>
阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定による。	